2024年度 いじめ防止対策改善プログラム 全体計画

加古川市立西神吉小学校

□基本理念

- ①いじめをしない、させない、許さないを徹底する。
- ②いじめの影響や問題について、児童一人一人が理解を深められるようにする。
- ③家庭、地域、関係機関と連携協力しいじめの未然防止・早期発見、早期対応を行う。

□基本目標 人を大切にする心豊かな子を育成する。

- ### □行動目標
- ①職員会議等において全教職員の共通理解のもと、チーム学校として、組織的機動的な推進体制を充実させる。
 - ②教職員一人一人の資質能力の向上及び専門性を磨く。
 - ③いじめを生まない学級・学校づくりを継続的に推進する。
 - ④いじめ問題等の早期発見・早期対応に向けた取組を推進する。

□基本構想

職員研修・職員会議等・推進体制 家庭地域啓発等	<ol style="list-style-type: none">① 職員会議（4月）で、指導方針、全体計画、年間計画の共通理解を図る。② PDCA サイクルにより、7月・12月・3月に学期毎のいじめ対策の検証を行う。③ 毎月の職員会議で、学年ごとに児童の様子を報告し、共通理解を図る。また、学期ごとにいじめ防止対策委員会を開催し、取り組みの改善について検討する。④ 「いじめ防止基本方針」「いじめ防止・対応マニュアル」を活用した校内職員研修を行う。⑤ SC、SSWとスムーズに情報交換できる体制を整える。⑥ 月1回、ユニット校長連絡会を開催し、共通理解・情報交換を行う。⑦ アセスの活用・教育相談活動の推進体制を整える。⑧ 学校運営協議会において情報を共有し、地域・家庭との連携協力を図る。
未然防止に向けた取組	<ol style="list-style-type: none">① 「いじめ防止啓発月間」（9月）に児童からの呼びかけを実施する。② 人間関係を促進する活動の一環として、ユニット及び校内でのあいさつ運動を推進する。③ 学校生活の不安、将来の不安を児童・生徒間で取り除く取り組みとして、ユニットでのピア・サポート活動を行う。④ 道徳科年間計画の中に、いじめ防止に関する題材を必ず入れる。⑤ 「学校だより」により、校内及び関係機関の相談体制を明確に表したものとチェックリストを配布し、各家庭に周知する。
早期発見・早期対応 に向けた取組	<ol style="list-style-type: none">① 「学校生活に関するアンケート」（アセス）を年2回実施し、支援策まで確実に実施する。（分析結果を各担任にコメント様式でも伝え、学級状況を意識づける。）② 「心の相談アンケート」を年2回実施し、子どもの実態を把握する。③ 教育相談週間を年2回実施する。④ トラブルであっても安易な対応をせず、学年または学校全体で解決できるような組織作りをする。⑤ 保護者向けの教育相談日を学期に1回程度設定し、「学校だより」等により、その活用を呼びかける。